

外輪

H27.5.25(月)発行 文責:上田

PTA 除草作業、たいへんお世話になりました。とてもきれいに整備されました。ありがとうございました。



豊かな言語(読書)環境づくり ①

『外輪』NO.2の「経営公約」で、子どもと保護者に対する「3つの保障」として「学習の保障…基礎的な学力の習得」を記しています。授業はもちろん、チャレンジタイムや読書活動、家庭学習、放課後子ども教室等々のあらゆる場で「確かな学力」を育成することは、学校の使命です。

学校の学習では、話す、聞く、読む、書くという言葉を通して、様々な知識や技能を身につけ、将来にわたる「生きる力」としての基礎学力を高めていくことになります。学校での学習内容を示した学習指導要領には、あらゆる学びの根底に言語能力が必要であると記されています。では、子どもたちはどのように言語能力、つまり言葉の力を獲得するのでしょうか。

音読は、小学校では定番の宿題です。保護者の皆さんも家族に音読を聞いてもらった経験がおありかと思います。もちろん読むことは大切な技能ですが、その前にまず聞くことが重要になります。国語の授業に限って考えると、まず先生の範読を聞くことから始まります。初めて聞いた言葉、初めて目にした文を子どもたちは聞くことから学習を始めます。

私たち大人は聞くことをそう意識しませんが、子どもたちが言葉の力を身につけるには聞くことが重要なのです。

読み聞かせボランティアを募集中 明日が〆切、もう一度ご検討ください

豊かな言語環境の中で子どもたちに「確かな学力」「豊かな心」を育むため、学校では全校読書、学級読書、読み聞かせなど、本にふれる機会を設けています。本にふれること大切さは、私たち大人の誰もが実感していることだと思います。

先日、金曜朝8:25～8:40の15分間の読み聞かせボランティア募集のプリントを各家庭に配布しました。〆切が明日 26日(火)までになっています。是非ご応募をお考え願えないでしょうか。読み聞かせボランティア「あっぷる」の皆さんにもご協力いただいておりますが、まだまだ読み聞かせボランティアが不足しています。

今年は、阿蘇図書館から手作り紙芝居の貸し出しや読み聞かせ本の紹介などがあります。子どもたちの聞き入る姿を間近に感じられる好機です。ご応募、よろしくお願いします。

学校地域づくり協議会 総会・講演会 開催

先週末、6月12日(金)予定の学校地域づくり協議会総会・講演会の案内を保護者に配布しました。学校と家庭・地域が連携した学校づくりのための協議会、講演会です。ご参加をお待ちしています。

当日は、チラシでご案内しました「いのちをつなぐ会」代表理事の高濱伸一さんの講演を予定しています。高濱さんには、昨年1月に子どもたち向けに「いのちの講話」をしていただいておりますが、今回、保護者、地域の皆さん方に、親、地域の大人に向けた命の大切さについてのメッセージを依頼しております。ご近所の方々にも是非ご参会いただけるようご案内ください。